

② 防災の情報

▶ 気象警報や地震・津波の情報は、気象庁から発表されます。

▶ 避難に関する情報は、町が発信します。

どこから	何から	何が(情報の内容)
気象庁	テレビ、ラジオ 緊急速報メール(エリアメール)※ インターネット(ホームページなど)	風水害(土砂災害) 大雨特別警報 大雨(浸水害、土砂災害)警報 洪水警報 暴風警報 暴風雪警報 大雪警報 波浪警報 高潮警報 記録的短時間大雨情報 土砂災害警戒情報 竜巻注意情報
		地震津波 緊急地震速報 津波警報(大津波警報、津波警報)
積丹町	IP告知端末機 緊急速報メール(エリアメール)※ 屋外拡声機 広報車 ホームページ	自然災害大規模事故 避難準備情報 避難勧告 避難指示
		原子力災害 泊発電所で発生した事故情報 屋内退避準備 屋内退避 避難

※ 緊急速報メール(エリアメール)とは

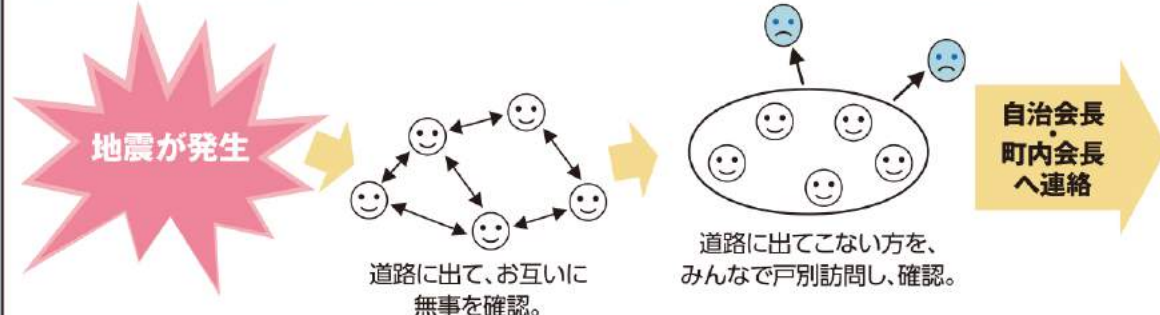
携帯電話会社が運営するサービスで、携帯電話(スマートフォン)から来るメールです。

「①緊急地震速報」「②津波警報」「③災害・避難情報」の3つがあり、①と②は気象庁から、③は国・北海道・積丹町(役場)から発信されます。

・NTTドコモが平成19年12月から、ソフトバンクモバイルが平成24年2月から、auが平成24年3月からサービスを開始しています。

・サービス開始前の機種は対応していません。また、一部機種や受信設定がされていない場合は配信されませんので、確認が必要です。

③ 災害によって違う、避難の心得

種類	避難の心得
津波	●すぐに津波が来ることがあります。 ●ただちに、高い場所へ避難しましょう。車で避難する方は、徒歩で避難している人を発見したら乗せるようにしましょう。 ●津波が来るまで時間があると分かったときに限り、となりへ声かけをし、車に乗せるなど協力し避難しましょう。 津波浸水予測図 ⚠津波の危険があります! ●平成29年2月に北海道が公表した日本海沿岸における最新の津波シミュレーション結果を反映した「津波浸水予測範囲」を掲載しています。(P1-2) ●右図にある地震による津波を想定したシミュレーション結果の中で、最大の浸水範囲、浸水深を表示しています。 ●地震の震源が陸地に近いなど、条件が異なる場合は浸水範囲以外でも浸水する可能性があるため、ご注意ください。 
地震	●まず、身を守る行動をしましょう。次に火の始末をしましょう。 ●津波が来る場合は、すぐ避難しましょう。 ●火災の危険があるときは、協力し合い、安全な場所に避難しましょう。 <津波が来ない場合> ●自宅前の道路に出て、自分の無事を近所の方に伝えましょう。 ●道路に出ていない方は、ケガや留守の場合が考えられるため、みんなで戸別訪問し、確認しましょう。 ●班長や消防団員を中心に協力し合い、初期消火、救助等を行いましょう。 
大雨 土砂災害	●浸水がひどくなったり、がけ崩れが起こると、避難できなくなります。 ●避難の勧告等に注意し、できるだけ早い段階で、より安全な施設・場所へ避難しましょう。危険が差し迫っているときは、「1階より2階へ」「できるだけ崖から離れて」退避しましょう。 ●隣近所に声をかけ、車に乗せるなど協力し避難しましょう。
原子力	●徐々に深刻な事態になることがあります。 ●屋内退避の指示が出たときには、一旦、指定の施設へ集合し、次の指示を待ちましょう。